

【会計】介護保険特別会計

基本施策7 高齢者が安心して暮らせるまににします

3 款：地域支援事業費 2 項：介護予防事業費 1 目：二次予防事業費

施策3 健康でいきいきとした生活づくりに努めます

事業	2	通所型介護予防事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額・決算額】(円)

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,455,000	7,039,367	1,478,267	1,759,842	879,921	0	2,921,337

【決算額の節別内訳】(円)

07	賃金	2,491,638	08	報償費	200,000
09	旅費	4,160	11	需用費	352,019
12	役務費	14,990	13	委託料	451,440
14	使用料及び賃借料	3,525,120			

【実施計画の概要】

事業の内容	要介護の原因となりやすい生活機能(運動、口腔、栄養、物忘れ、うつ症状、閉じこもり等の全 25 項目)の状態を確認する基本チェックリストの結果、生活機能の低下がみられる方に対して、個々に適した介護予防プログラムを提供するため、通所型の介護予防教室を開催し、生活機能の低下防止に努めます。
事業の目的	高齢者の生活機能の維持・向上と自立した生活を促進します。
事業の効果	生活機能の低下がみられる高齢者等に個々に適した介護予防プログラムを提供することによって、生活機能の維持・向上が図られ、要介護状態に陥ることを防ぎ、自立した生活を継続することが可能になります。

【事業の概要】

認知機能低下予防プログラムの実施回数は 35 回、参加者実数は 47 人、延べ人数は 652 人でした。
 運動器の機能向上プログラムの実施回数は 16 回、参加者実数は 39 人、延べ人数は 256 人でした。
 口腔機能向上プログラムの実施回数は 16 回、参加者実数は 31 人、延べ人数は 204 人でした。
 運動器の機能向上・低栄養予防・口腔機能向上・認知機能低下予防を取り入れた複合プログラムは、実施回数は 6 回、参加者実数は 54 人、延べ人数は 137 人でした。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
通所型介護予防事業実施回数	73 回	75 回	83 回
通所型介護予防事業への参加勧奨件数	2,588 件	2,151 件	1,389 件
通所型介護予防事業参加者数	132 人	156 人	101 人
介護予防事業の認知度	25.1%	調査未実施	21%